

6年生中学校登校②



社会 SDGS' の視点で課題を解決

11月8日(火)、今年の2回目の6年生中学校登校を行いました。

1時間目は、小学校担任による学級指導。楽しいゲームなどで、緊張をほぐしていきました。

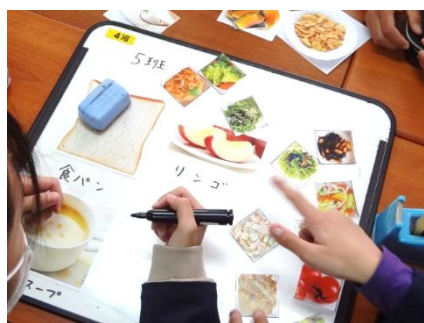
2, 3時間目は、社会と理科でした。社会では、SDGS'の観点で、難題の解決をめざしました。子どもなりに解決方法を考えていて微笑ましかったです。

理科は、水溶液の性質を試薬で確かめようという内容でした。「フェノールフタレイン溶液とBTB溶液」そういえば、中学校の時習ったなあ懐かしく思い出しました。子どもたちは、色の変化に驚きを隠せないようでした。

4, 5時間目は、国語と保健。国語では、動物の数え方など、ものの数え方を楽しく学びました。



理科 水溶液の性質



保健 望ましい朝食とは？

保健は、中学校生活に向けて、睡眠と朝食について考えるという内容でした。中学生になると、部活の時間が大きなウェイトを占めてきます。今と同じ生活では、とても太刀打ちできません。やるべきことをやり、しっかり睡眠することの大切さを教わりました。

望ましい朝食については、これまで習ってきた栄養素のバランスを考えながらメニューを考えている班が多くて感心しました。

最後は、子どもたちが楽しみにしていた部活動の体験です。それぞれ、意中の活動場所を選び、先輩に手ほどきを受けながら、参加させてもらいました。中学生がずいぶんお兄さん、お姉さんらしく見え、やはり環境が人を育てていくのだなあと感じました。

次回は1月です。授業のあと、入学説明会も実施されます。今から楽しみです。



部活動体験 ソフトテニス部

6年生の感想

理科の実験では、色が変わるのがおもしろかったし、最後の先生が見せてくれた、色が戻ったりついたりするのもおもしろかったです。

最初はきんちょうしたけど、話していくうちにきんちょうしていたのがなくなって、みんな楽しく1日すごすことができた。

中学校の先生にあいさつができたのが良かった。

中学生はみんなすごかったけど、特に中3が見本のように動いていて、あこがれみたいな気持ちになりました。

学習した朝ごはんのメニューをこれからも心がけたいと思います。

中学生は、教室のいどうや給食の準備などをてきぱきとしていたので、私もやるべきことをやるべき時にできるようにがんばりたい。

1回目は、自然学校以来の他校の人たちがいてとてもきんちょうしたけど、2回目になるともっと仲良くなって、前回より楽しく感じられた。

授業の2分前になると、みんなが着席できていたので良かったです。

中学生は給食の準備がとても速かったけど、6年生はおそかったので、もっと速く準備をしたいです。

3回目は、建屋や養父の人といっぱいしゃべって、お互いの名前やいろんなことを知っていききたいです。3回目がとても楽しみです。

授業の前は不安があったり、こわいなど思っていたけど、先生たちも優しく、班の人たちと話し合ったりして、前回同様で不安がなくなるくらい楽しかったです。

他校のT君が積極的に手をあげて発表していたので、すばらしいと思いました。

小中一貫教育の推進

養父市で小中一貫教育を推進し始めて数年が経ちました。6年生の中学校登校、校区内授業研究会など、着実に取組を進めています。

本年度は、研修テーマを「ノート指導と家庭学習」とし、各校での取組を交流しました。中学校では、小学校で使用しているノートを確認し、円滑に移行するためにはどのような罫のノートを使用させるのが効果的かを考えていただいたようです。また、小学校間でも、他の先生の取組を参考にして自分の実践に取り入れた例が多くありました。

今後も、小学校と中学校で一層の交流と連携を図り、子どもたちの健やかな成長を支えていきたいと考えています。